



&lt;天録時評&gt;

## 気候変動による被害や損失は不明確

気候変動によって人類が滅亡することはない。これまで人類は大きな気候変動を乗り越えてきた。気候変動による災害から人類を守るために経費と、脱炭素政策が経済に与える損失を冷静に比較すべきだ。

### 危機を煽る

温暖化によって人類が滅亡の危機にあるように主張し、脱炭素が喫緊の最優先課題であると叫んでいる人々と、商業主義のテレビ局や新聞社が同調して危機を煽っている。しかし、温暖化による気候変動は人類にとって壊滅的なものなの

吉  
ちまたの  
月語

月語

かどうか冷静に論議しなければならない。

国連の「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」は、昨年八月に発表した『気候変動の現状や今後の見通し』に関する報告書に次いで、『気候変動の自然や社会への影響に関する報告書』を二月二十八日に八年ぶりに公表した。

NHKは「報告書では『人類が引き起こした気候変動は、自然と人間に対して広範囲にわたる悪影響と、それに関連した損失と損害を引き起こしている』と結

報告書は、世界の平均気温が二度以上上昇した場合に引き起こしていく」と結

て、複雑な数式を用いた気候モデルを作り上げ、コンピュータに計算させるが、数値

の僅かな違いで結果は大きく異なる。気候は大

き異なる。気候モデルへの信頼性は高くな

い。これまで人類は、様々

な気候変動に苦しみながらも乗り越えてきた。温暖化による気候変動によって、

「カーボンゼロ」という政

策に大きな効果があるのか

を問わなければならない。

これまでも人類は、様々

な気候変動に苦しみながらも乗り越えてきた。温暖化による気候変動によって、

は急進的な脱炭素派がそ

の人に感染が拡大するおそ

れがあるとしている。

しかし、こうした予測は

複雑な数式を用いた気候モ

デルを作り上げ、コンピュ

ータに計算させるが、数値

の僅かな違いで結果は大き

く異なる。気候は大

き異なる。気候モデルへの信頼

性があるとしている。

しかし、こうした予測は

複雑な数式を用いた気候モ

デルを作り上げ、コンピュ

ータに計算させるが、数値

の程度かが不明であり、

複雑な数式を用いた気候モ

デルを作り上げ、コンピュ

〈天録時評〉

# 早期実用化に向け研究推進強化を

## 高温ガス炉 冷却能力喪失時も安全に停止

日本原子力研究開発機構が、次世代原子炉である「高温ガス炉」の実証実験で、冷却機能を全喪失しても炉心溶融と放射線放出を起こさないことを実証した。エネルギーの脱炭素化には原子力発電が不可欠であり、「高温ガス炉」の安全性が実証されたことは、原子力推進にとって大きな前進だ。政府は、「高温ガス炉」の実用化に向け、さらなる研究推進を強化すると共に、原子力発電所の新增設の姿勢を明確にすべきである。

### 溶融しない炉心

世界中が、二〇五〇年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする目標に向かってエネルギー政策を進めることで、ヨーロッパを中心にも「メルトダウン(炉心溶融)脱「脱原子力」の動きが見られるようになってきた。そして、原子力発電の中でも「高温ガス炉」が注目されている。「高温ガス炉」は、炉心溶融しない」安全な小型原子炉として「高温ガス炉」が注目されている。

炉心に使われる黒鉛素材は、耐熱性が高く、熱を貯め込む容量も大きいのが特徴だ。配管が破損して冷却材のヘリウムガスがなくなるような事故が起きた場合、炉内で上昇する熱を吸収して原子炉の容器表面から放熱されることにより自然に除去される。そのため、燃料が破損する心配がない。

炉心溶融や大量の放射能放出事故が起きるおそれがない、安全性の高い原子炉である。

わが国では、日本原子力研究開発機構(以下、原子力機構)が「高温ガス炉」の実用化を目指して、原子炉の冷却機能喪失時における安全性を実証する試験を行っている。平成二十二年十二月には、高温工学試験研究炉(原子炉出力三十MW)において原子炉の出力を約三〇%(九MW)に設定し、制御棒による原子炉の冷却材であるヘリウムガスの流量をゼロにして、炉心の冷却機能を著しく低下させた状態で原子炉の安全性

を実証する「炉心流量喪失試験」が行われた。その結果、自然に原子炉出力が低下すると共に、燃料温度の異常な上昇もなく、安定な状態になることが確認されている。

### 実証された安全

令和四年一月二十八日、原子力機構が高温工学試験研究炉において、世界で初めて「炉心冷却喪失試験」を実施した。「炉心冷却喪失試験」とは、冷却材のヘリウムガスの循環を止めるまでの冷却設備を停止させ、安全性を実証する試験である。平成二十二年十二月の時と同様に、原子炉の出力は約三〇%(九MW)に設定し、原子炉の変化を検証した。

その結果、原子炉が冷却できない状態でも自然に原子炉の出力は低下していく。また、燃料温度の異常な上昇もなく、安定な状態を維持することができた。つまり、「高温ガス炉」はすべての冷却機能が失われても原子炉は安定な状態を維持することができるのである。福島第一原子力発電

所事故のような全電源喪失状態に遭遇しても、原子炉の溶融などは起き得ないと理論だけでなく、実証データーを再確認された。

「高温ガス炉」は、一九九〇年までは、アメリカやイギリス、ドイツでも研究開発されていた。しかし、現在では研究炉や実証炉をもつてゐるわが国と中国が世界の先頭を切って開発を進めている。そんな中、原子力機構で、世界で初めて「高温ガス炉」の安全性が実証されたことが、海外からも高く評価されている。

英政府の助言機関、原子力イノベーション研究事務局が各種の先進モジュール式原子炉を評価した報告書では、ナトリウム冷却高速炉や超臨界圧軽水冷却炉、ガス冷却高速炉、鉛冷却炉、高速炉に比べ、「高温ガス炉」は安全性やセキュリティ面の評価が最も高く、総合評価も一位を得た。そ

して、「さらなる開発と実証で二〇五〇年(CO<sub>2</sub>)実質排出ゼロに素晴らしい貢献ができるだろう」との評価を得ている。

原子力機構では、原子炉の出力を三〇%から一〇〇%に高めて冷却材のヘリウムガスの流量をゼロにするため、原子力発電の新增設の姿勢を明確に表明すべきである。

この結果、実証試験を行うなど、さら

に条件を厳しく設定した実証実験を行い、実証データーを増やす計画である。そして、国内外に広く認識してもらうための取り組みを始めている。

また、海外の次世代革新炉開発と連携して、「高温ガス炉」以外の高速炉開発にも協力している。今年一月には、原子力機構と三菱重工業株式会社、三井FBRシステムズ株式会社の三者が、ナトリウム冷却高速炉を開発している米国のテラパワー社と協議を進め、「ナトリウム冷却高速炉技術に関する覚書き」を締結している。

二〇五〇年までに二酸化炭素排出量を「実質ゼロ」にするためには、「高温ガス炉」や「ナトリウム冷却高速炉」などの次世代の原

子力発電は不可欠であり、研究開発の促進が求められている。岸田首相は今年一月の参院本会議で「小型炉や高速炉をはじめとする革

新原子力の開発などの取り組みを着実に進める」と述べている。政府は、「高温ガス炉」の早期実用化に向け、また、その他の高速炉の開発技術を向上させるた

めにも、脱原子力政策を改め、原子力発電の新增設の姿勢を明確に表明すべきである。

SHIN HOME ケーシンホーム株式会社



<http://k-shinhome.jp> e-mail : honsha@k-shinhome.jp



&lt;天録時評&gt;

# 国土と環境の保全に林業の再生が不可欠

## 再造林ができる収入確保の仕組みの構築を

国土の約七割が森林に覆われるわが国だが、大量の木材資源が眠つたまま放置され荒廃する山林と、皆伐後に植林が行われない山地が増え、集中豪雨などによる土砂災害や土石流災害を拡大する危険性が高まっている。国土保全のために林業の活性化が叫ばれ始めてすでに半世紀近くが経とうとしているが、林業の再生の道は陥り深い。国産材の利用の促進とともに、再造林による森林の若返りを目指すために林業活性化を阻んでいた構造的な問題の解決が必要だ。

### 危険な皆伐後の放置

毎年のように各地で大規模な土砂災害に見舞われるわが国では山林の管理、保全が重要だ。急傾斜地の多い国土の約七割を森林が覆うわが国では、国土保全のために林業を再生しなければ、山林の管理、保全も不可能である。

政府も林業活性化に取り組んでおり、平成二十二年に促進する「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法」を制定した。林業の生産性を高めるために作業道の整備や大型機械の購入などへの補助金の制度も制定している。こうした取り組みの結果、木材の自給率はこの二十年で倍の約四割にまで増加した。

しかし、一定の範囲内にある木をすべて伐採する利益本位の「皆伐」が各地で斜面の崩落を招いている。皆伐の後、植林による再造林が行われないのは、その経費が山林所有者にとって

### 増える荒廃山林

皆伐が行われる一方で、まったく放置され荒れ放題の山林も多い。放置された山林では、狭い範囲に木が混み入って生えるため、養分を奪い合い、太く育ちにくくなる。重なった枝葉は地表への日射を遮り、周囲に生育する植物も減り、地盤は脆くなる。

一方、下刈りや間伐など

広がっている。質の低い木材もバイオマスの燃料などとして売れるようになつたので、速く、安く大規模にすべての木を伐採して利益を上げようとする業者が増えている。

問題は、皆伐した後に必要な再造林が行われていないことだ。切りっぱなしにすれば、残った根は五年から二十年で腐つてしまい、そこには水が入り込むこと

で大きな負担になつていてからだ。苗木を植える場所を整える「地拵え」から始まり、下草刈り、最近では

シカの害を防ぐために柵などを必要となり、間伐など

の手入れなど苗木が成長するまでに多額の費用が掛かる。国から補助金が出るも

の、長年に亘るこれだけの費用を貽えるだけの収入がない。再造林を促進するためには、山林所有者に安定収入が確保できる仕組み作りが必要だ。



放置され荒れた山林の地盤は脆くなる

で定期的に手入れされた人

工林は、根の発達が促され

て風雪害に強い森林となる

のはもちろん、山林内の光

の環境が良く、草も繁茂し

表土の流出を防ぐという本

来の役割を果たす森林にな

る。山林は継続的な手入れ

が不可欠なのは林業関係者

も十分に分かっている。し

かし、木を売つても山林所

有者に入る収入は僅かだ。

災害防止の観点からも、定

期的に手を入れたい自治体

にしても、予算が少なく手

が回らないのが現状だ。

山林所有者や林業関係者

が不可欠なのは林業関係者

も十分に分かっている。し

かし、木を売つても山林所

有者に入る収入は僅かだ。

災害防止の観点からも、定

期的に手を入れたい自治体

にしても、予算が少なく手

が回らないのが現状だ。

### 森林の若返りを

国産材が普及しない背景にはわが国特有の複雑な流通経路がある。一般的には山林所有者は森林組合や業者に伐採を委託する。伐採された丸太は原本市場でせ

りにかけられ、製材業者や

工場で加工され、住宅会社に

送り着く。これでは山林所

有者に入るお金は少なくな

るのは当然だ。

いくつかの自治体では、

山林所有者から管理委託を

受けて伐採し、市場を通さ

ずに木材加工会社に直接販

売をするシステムを構築し

て、土地関連法が成立したが、

政府が自治体と協力して、

地域ごとに山地の境界や所

有者確定作業に取り組むべ

きである。

山林の正確な広さも分から

ない、所有者も分からない

という状況を改善する必要

がある。先頃、所有者不明

の山林が、草も繁茂し

表土の流出を防ぐという本

来の役割を果たす森林にな

る。山林は継続的な手入れ

が不可欠なのは林業関係者

も十分に分かっている。し

かし、木を売つても山林所

有者に入る収入は僅かだ。

災害防止の観点からも、定

期的に手を入れたい自治体

にしても、予算が少なく手

が回らないのが現状だ。

山林所有者や林業関係者

も十分に分かっている。し

かし、木を売つても山林所

&lt;天録時評&gt;

# 言葉狩りは表現の自由の侵害

## 人権の尊重と相手への理解が大切

「主人」や「嫁」といった言葉は、男女差別を助長する言葉として使わせないようにする風潮がある。差別を無くすために言葉に注意することは必要だが、行き過ぎた「言葉狩り」は言論や表現の自由を侵害する。差別を無くすには、お互いが人権を尊重し、理解に努めることが必要である。

### 「主人」は不可?

先月、YouTube上に「マツコが『言葉狩り』にウンザリ『奥様』『主人』呼びはマズいのか?」が話題」と題する動画が公開された。動画内容は、二月七日に放送された「5時に夢中!」という番組で、他人の配偶者に対する「奥様」や「ご主人」といった呼び方が失礼になるのかという議論が繰り広げられた。司会者のマツコデラックスが「ご主人って言うと男尊女卑主義者と言われるから、正しい言葉を教えてほしい」と注文し、「ご主人」という言葉は主従関係の主として使っているわけじゃない」と持論を開いた。動画の最後には、昨今の過剰な言葉狩りにはうんざりで、「ご主人」という言葉を批判するなら代替案を提示すべきだと結んでいた。

「主人」という言葉に主移し、情報通信局が担つて、情報通信局に

「女性は家事」を連想させる言葉を使つてはいけないのならば、「専業主婦」の言葉も使用できない。しかし、女性の中には結婚すれば仕事を辞めて育児などに専念する専業主婦としての道を選ぶ人もいる。「女性は家事」を連想させる言葉の排除は、専業主婦といふ生き方を否定することにつながる。

「嫁」という言葉の使用も、否定的に捉えられることが多い。先頃、俳優の松山ケンイチ氏が妻の小雪氏を「嫁」と呼んだことがインターネット上で議論となつた。そして「嫁」と呼ぶことに否定的な人から、「嫁」や「家

## サイバー攻撃から国民を守る『サイバー警察局』

### 役立つ最新用語(17)

サイバー警察局とは、被害が深刻化するサイバー攻撃に対処するため、警察庁内に新設される組織です。現在はネットバンキングの不正送金などのサイバー犯罪は生活安全局、政府機関やインフラ事業者、先端技術をもつ企業を狙うサイバー攻撃やサイバーテロは犯罪は都道府県警備局が担当しています。これらをサイバー警察局に移し、情報通信局が担つて、情報通信局に

いるデータ解析とともに一元的に集約します。サイバーポリスは、情報の収集・分析を担当するサイバー企画課、捜査を指揮するサイバー捜査課、解析を担当する情報技術解析課などで構成します。

また、警察庁の直轄下にある関東管区警察局内に、サイバー特別捜査隊を置きます。サイバー特別捜査隊を主導する「第三者」に対して夫にどのように紹介されたいか

第三者に対して夫にどのように紹介されたいか

呼び方	%
妻	62.7
嫁	21.0
家内	1.6
奥さん	1.6
相方	0.8
その他	12.3

ゲンナイ製薬会社調べ  
(令和元年8月)  
対象:既婚女性1,663名

株式会社 アミックグループ <b>32°C化粧品</b> <i>AthleteX 化粧品</i> (アスリート専用化粧品) <a href="http://www.athletex.jp">http://www.athletex.jp</a> TEL:042-580-0851 FAX:042-580-0852	税理士法人 名古屋 <b>トラスト会計</b> 代表社員 税理士 奥野 賢二 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-6-21 アクセス丸の内ビル9階	原料づくりから製品づくりまで 縫と共に、「シルクの総合メーカー」 <b>安達株式会社</b> 〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺1077番地の2 TEL(代表)(023)664-5063 FAX(023)664-5142 <a href="http://www.a-mayuya.jp/">http://www.a-mayuya.jp/</a>	精密部品 機械加工 <b>株式会社 創剛精機</b> 代表取締役 川上 信夫 〒869-0632 熊本県宇城市小川町南新田361番地 TEL 0964-48-6810 FAX 0964-48-6811	新潟陸運局認可/新自貨第267号 <b>ピーシー・コックセンター</b> 有限会社 代表取締役 安達 俊男 本社 〒997-0341 山形県鶴岡市下山添字一里塚65 TEL (0235) 57-2885 FAX (0235) 57-2830 山形営業所 〒990-0401 山形県東村山郡山中町大字長崎1259-1 TEL (023) 662-6561 FAX (023) 662-6562	<b>サカイ創建</b> <a href="http://www.sakai.co.jp">www.sakai.co.jp</a> <b>総合建設</b> 愛知県小牧市 大字三ツ瀬字 西之坪1138番地 ☎0568-72-3666
<b>三宅水道工業 有限公司</b> ●給排水 ●衛生設備 ●公共下水道 ●浄化槽工事 〒728-0021 広島県三次市三次町1793-6 TEL (0824) 62-2740	法縁 防府供養会 〒745-0121 周南市須々万奥771-19 TEL (0834) 88-3755 FAX (0834) 88-3755	カラオケ喫茶 華 〒745-0121 周南市須々万奥771-19 TEL (0834) 88-3755 FAX (0834) 88-3755	おいしいお好焼の店 マスコミでも紹介 村田食堂 山口県周南市橋本町2-15 TEL (0834) 21-3041	TOKYOヴァンテングループ T V G 東京 千葉 埼玉 美容室グループ <a href="http://tvginfo.co.jp">http://tvginfo.co.jp</a>	<b>(株)アイル</b> 志木市本町5-24-21 エスエムビル4F 080-9043-5954

## 日本の肖像 (53) 蝦夷地開拓

# 西川伝右衛門 (上)



**アイヌの人々との交易ルートを開く**

歴史家 鈴木 旭

今から四百年前の話である。ほとんど無一文の身から成り上がり、わずか一代で蝦夷地を代表する大富豪になつた後も危険を顧みず、単身で未開拓の奥地に入り、見知らぬアイヌの人々と親しく付き合い、新しい交易ルートを開き、今日の北海道発展の基礎を築いた西川伝右衛門。一見、破天荒の人生のように見えるものの、しつかり道理に適つた人生であつた。

### 「満身皆肝の人」

一般的な話題であるが、一旦、功成り名を遂げた者は、そう度々危険を伴う冒険を好まなくなるものだ。大抵の場合、平和と安定、落ち着いた暮らしを望むようになるものだ。

しかし、例外もある。

今から四百年も前の話であるが、西川伝右衛門といふ近江商人がいた。彼は蝦夷地（今の北海道）松前藩の経営顧問となるほどの大商人であつたが、尚、蝦夷地の奥地に入り、冒険と開拓を続けた。

そして、更に莫大な利益を上げて、蝦夷地に並ぶ者なし、と言われるようになる。後世になつて、伝右衛門という男の生涯を知る人は彼を「満身皆肝の人」と

呼んで、その業績を讃えるようになる。

長引く不況の中で、明日がどうなるかも分からぬご時世にある今、一切を無にするおそれがあるかもしれない中、冒険と開拓に生きた男の生き様に触れてみるのもいい勉強になる。

世の中には「自分の仕事が上手く行かないのは世間が悪いからだ」と考える人がいる。「コロナのせい、不景気だから」などと理由付けをするが、どんでもない話だ。原因はあることがある。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」

ということになるが、伝右衛門は「銀六匁もある」と

認識した。この認識違いの差は大きい。伝右衛門は何

だつたのである。

しかも、若さがあり、誰

にも負けない体力がある。

懐に温めておけば只の銀六匁だが、若さと体力で商いに励み、元手を何回でも転がせばいくらでも増やせる。確実に売れる商品を確実に売れる場所へ運べば、何回でも確実に利益を生み出せると考えた。

確実に売れる場所とは他

の商人が足を運ばない山間僻地である。確実に売れるものとは、その土地にはない桶とか、鍋釜などの荒物とか、日用品、菓子類である。労力は他の商人の何倍も費やすが、売れ筋を外すことはなかつた。

二十四歳の決断

誰でも一攫千金を夢見る

ものだが、伝右衛門は賢明にも近江商人の基本を忘れず、最初は節約と勤勉を旨として、こつこつ努力する道を選択した。努力を重ねた甲斐あって、次第に資本がつく。現代の通貨事情に直せば五千円位か。

当時の相場で、銀六匁は金一両の十分の一、錢に換算して僅か四百文である。

屋台の掛け蕎麦が一杯十六

文だから、銀六匁がどの程度のものか、およその見当がつく。

現代の通貨事情に直せば五千円位か。

普通に考えた場合、その金額は「銀六匁しかない」